

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和2年 10月 30日

和歌山県知事 殿

提出者

住 所 和歌山県日高郡美浜町大字和田1138

氏 名 独立行政法人国立病院機構和歌山病院
院長 南方 良章

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0735-22-3256

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	独立行政法人国立病院機構和歌山病院
事業場の所在地	和歌山県日高郡美浜町大字和田1138
計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	医療業
②事業の規模	310床
③従業員数	328人
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	(発生廃棄物) 注射器、ガーゼ等 (処理工程) 病棟で分別、専用のコンテナで回収し院内保管所を経由し委託業者が回収、処分場へ運搬する。

(日本産業規格 A列4番)

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙のとおり

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（令和1年度）実績】			
①現状	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	排 出 量	189.49 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	排 出 量	189.49 t	t
(今後実施する予定の取組)			

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（ 年度）実績】			
①現状	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
【目標】			
②計画	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（ 年度）実績】			
①現状	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
【目標】			
②計画	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

【前年度（ 年度）実績】			
①現状	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	自ら埋立処分を行つた 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	自ら埋立処分を行ふ 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

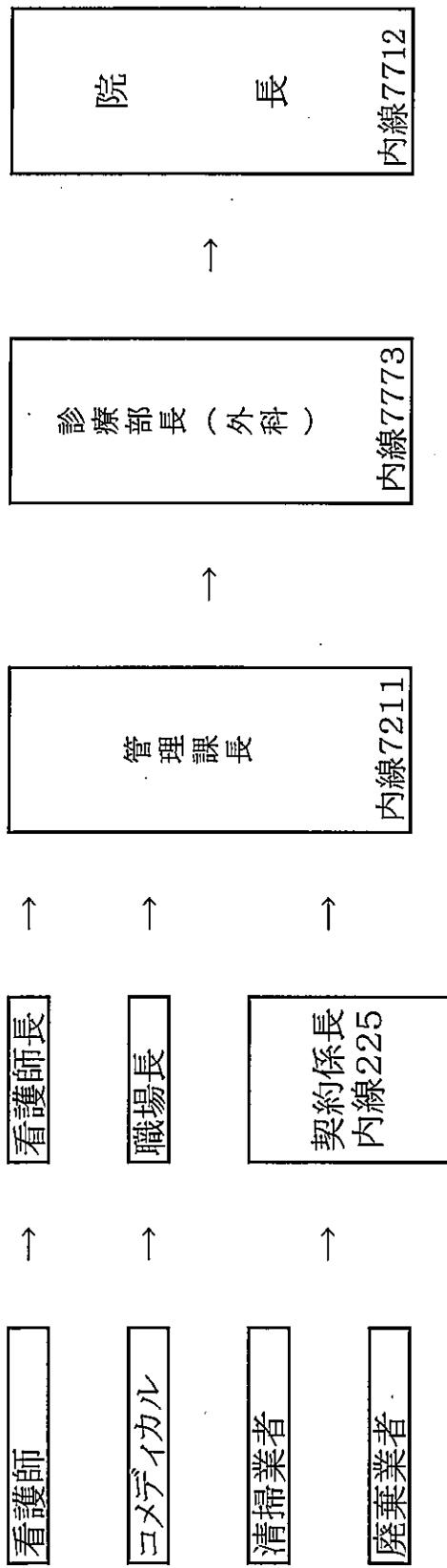
【前年度（ 年度）実績】			
①現状	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	全処理委託量	t	
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			

(第5面)

		【目標】	
		特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物
		全処理委託量	t t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t t
		再生利用業者への 処理委託量	t t
		認定熱回収業者への 処理委託量	t t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t t
②計画		(今後実施する予定の取組)	
		【前年度(年度) 実績】	
電子情報処理組織の使用 に関する事項		特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	t
(今後実施する予定の取組等)			
※事務処理欄			

感染性廃棄物関連の管理体制図

容器の破損、転倒などの発生時(時間内)



容器の破損、転倒などの発生時(時間外)

